

前立腺癌診療マニュアル

Roger S Kirby and Manish I Patel 原著/勝岡 洋治 訳

＜書評者＞ 赤座 英之（東京大学大学院情報学環・学際情報学府総合癌研究国際戦略推進寄付講座教授）

本書は Roger S Kirby と Manish I Patel の共著による Fast Facts-Prostate Cancer (Eighth edition) の訳本である。Fast Facts は、イギリスの Health Press Limited 社のトレードマークであり、訳者である勝岡洋治名誉教授（大阪医科大学）にとっては、本シリーズ第3冊目の訳本である。原著には、“診療マニュアル”という副題はなく、単に“Prostate Cancer”とのみ表記されている。しかし、勝岡氏が訳者序文の中で記述するように、“診療マニュアル”という副題は、的を射た表現である。一般に診療マニュアルというと前立腺癌取扱い規約、或いは、前立腺癌診療ガイドラインのような専門医向けの著書が思い浮かばれる

が、本書は、専門医のみならず一般の診療に携わる医師にとっても有用な情報が、非常にわかりやすくまとめられている。分かり易く有用な情報が詰め込まれているという事は、本書が版を重ね、第8巻まで継続的に改定されてきたことから容易に理解できる。

本書は、勝岡氏の巧みな翻訳と、随所に取り入れられたイラストにより、患者にとっても、理解しやすい手引きとなっている。医療技術が高度に発達した現在、患者と主治医の適切な情報交換と治療選択（インフォームド・コンセント）を進めるために、この訳書は重要な役割を果たすと思われる。患者が予め本書を読んでおいて、そのうえで主治医の説明を聞く、或いは、主治医の説明を聞いた後に本書を参照することで、治療法に関する患者の理解は、いっそう充実してくると思われる。または、患者が本書の中の不明部分について主治医に問うという事で、主治医との距離が近づくことも期待できる。

本書第IX章には患者サバイバーシップについての記載がある。この概念は、最近特に重要視されており、今後は急速に発展する領域である。本書で記載されている内容は、現時点では概念程度に止まっているが、さらに本書が版を重ねていく場合、確実に重要性を増す部分である。このように、患者と主治医のみならず、全人的見地から患者をサポートしていこうという取り組みを、本書がいち早く取り入れたことも評価される。

● B5 頁116 2016年9月
定価：本体4,000＋税
[ISBN 978-4-86517-184-6]
医学図書出版刊